

だい き さいわいくくみんかいぎ
第6期幸区区民会議
だい かいせんもんぶかい ふかい き じしだい
第1回専門部会（A部会）議事次第

にちじ ねん がつ にち か じはん
日時 2016年9月27日（火）18時半から
ばしょ さいわいくやくしょ かいだい かいぎしつ
場所 幸区役所4階第4会議室

1 かいかい
開会

2 ぎだい
議題

- (1) せいふくぶかいちょう せんしゅつ
正副部会長の選出について
- (2) しんぎてーま せんてい
審議テーマの選定について
- (3) ぶかいめい
部会名について
- (4) こんご すけじゅーる
今後のスケジュールについて

3 た
その他

4 へいかい
閉会

はいみしりょう
《配布資料》

- | | |
|--------------------|---|
| しりょう
資料1 | しんぎてーま こうほあん かん げんじょう と
審議テーマ候補案に関する現状の取りまとめについて |
| しりょう べっし
資料1-別紙 | じれいしょうかい ばっすい
事例紹介（抜粋） |
| しりょう
資料2 | しんぎてーま せんてい かんが かん
審議テーマを選定するにあたっての考え方について |
| しりょう
資料3 | だい きさいわいくくみんかいぎ すけじゅーる
「第6期幸区区民会議」スケジュールについて |
| さんこうしりょう
参考資料1 | だい きさいわいくくみんかいぎしんぎてーま かん いいん いけん おんるいべつ
第6期幸区区民会議審議テーマに関する委員からの意見（分類別） |
| さんこうしりょう
参考資料2 | さいわいくくみんかいぎ ていあん とりくみ
これまでの幸区区民会議の提案と取組 |

だい かい ぶかい かくとくくじょう
《第1回A部会 獲得目標》

- ・せいふくぶかいちょう せんしゅつ
正副部会長の選出
- ・しんぎてーま けつてい
審議テーマの決定

審議テーマ候補案に関する現状の取りまとめについて（A部会）

審議テーマ 分野	委員提案要旨	川崎市・幸区で実施されている主な取組	他区・他都市における主な先行事例	関連する近年の 社会動向
1 生活環境 面でのバ リアフリーの 推進	(1) 高齢者や障害者、 子育て世帯などにやさ しいまちづくり（心の バリアフリー）	ア 幸区こ近所支え愛モデル事業（区内8地域）〈区〉 →H27年度は「気になる高齢者」が見守りの対象。H28年度から高齢者の他に、 地域住民が「気になる方」を見守りの対象として拡大している イ 見守り活動をする際のポイントや相談機関の連絡先などを記載した「みん なで取り組む！見守り活動 はじめの一步」の作成・配布〈区〉 ウ 相談機関の設置〈市〉 →高齢者：地域包括支援センター（区内6 か所）、障害者：障害者相談支援 センター（区内4 か所） エ 子育て支援及び外国人支援における拠点〈市〉 →乳幼児子育て世帯：地域子育て支援センター（区内7 か所）、外国人：川崎市 国際交流センター、川崎区役所（月2回）、麻生区役所（月2回） オ 児童の健全育成における拠点（こども文化センター（区内6 か所））〈市〉 カ 障害の有無に関わらず参加できるスポーツイベント（多摩川ランフェスタ in川崎など）の実施〈市〉 キ 障害者への理解を深めるメンタルヘルス講座等の実施〈市・区〉 ク 聴覚障害者災害訓練〈市〉	(ア) 外国人市民とともに 行う防災訓練〈国際交 流センター指定管理事業〉 <u>別紙P1</u> (イ) 横浜市「さわる地図バリアフリーマップ」の作成〈横浜市〉 <u>別紙P2</u> →障害者、市民、行政、鉄道事業者によるワークショップを経て作成 →実際に駅構内を歩きながら検討 (ウ) おおたユニバーサルデザインガイド「まちに出よう おでかけ アシストブック」〈東京都大田区〉 (エ) ふちゅうバリアフリーマップ〈東京都府中市〉 (オ) 豊島区心のバリアフリーの取組〈東京都豊島区〉 →障害者サポート講座、ボランティア講座、手話講習会の開催、 ヘルプカードの作成・普及等 (カ) 言葉だけでなく、わかりやすい絵記号や写真を用いる 「コミュニケーションボード・カード」の作成・活用〈横浜市社協〉 <u>別紙P3</u> (キ) 自閉症や知的障害のある人への災害時の支援のポイントなどを紙芝居 で伝える「出前講座」の実施〈横浜市社協〉 <u>別紙P3</u> (ク) 災害時に「配慮が必要な人」は「黄色」、「支援ができる人」は「緑色」 を身につけようという取組〈横浜市社協〉 <u>別紙P3</u>	・地域包括 ケアシステムの法 制度化（H24）（市は H27に推進ビジョン を作成） ・2020 東京 オリンピック・ パラリンピックが 開催予定 ・障害者差別解消法 の施行（H28. 4）
	(2) 歩道環境や区内施設 利用における バリアフリー化の推進	ア 新川崎・鹿島田駅周 辺の歩道環境の整備（自転車と歩行者の道を色分け する等）〈市・区〉 イ 川崎市地図情報システム「ガイドマップかわさき」バリアフリーマップ（紙 媒体有り）〈市〉 <u>別紙P4</u> →H23 に神奈川県緊急雇用創出事業基金で作成。また、施設のバリアフリー に関する新たな情報を利用者から提供いただき、適宜更新を行う。 ウ 「新川崎・鹿島田駅周 辺地区公共サインガイドライン」に基づく「案内 サイン」の設置〈区〉	(ア) サインマニュアルの作成〈中原区、高津区〉 <u>別紙P5</u> →市民参加で実施した「まち点検」で、地域住民の発意・企画によりサイン 整備のためのマニュアルを作成 (イ) バリアフリー基本構想策定のための「まち点検」〈横浜市阪東橋駅・ 黄金町駅周 辺〉	
	(3) 情報の受け手を明確 にするネットワークづ くり	ア 市ホームページの多言語表記〈市〉 イ 一部の広報資料における多言語版の作成〈市・区〉 ウ 「保健福祉センターだより」の各戸配布〈区〉	(ア) 「コミュニケーションボード・カード」の作成・活用〈横浜市社協〉※再掲 (イ) 『やさしい日本語』で伝える 分かりやすく 伝わりやすい日本語を目指 して」の作成・活用〈横浜市〉 <u>別紙P6、7</u>	

2 交通安全 対策の推進	(1)若い世代をターゲットとした自転車などの交通マナーの向上	ア スケードストリート方式を活用した交通安全教室〈区〉 イ 啓発グッズの作成・イベントでの配布〈区〉 ウ 春と秋の全国交通安全運動の実施〈市・区〉 →自転車マナーアップキャンペーン、登校時誘導等 エ 保育園、幼稚園、小学校、中学校での交通安全教室の実施〈市・区〉 →川崎フロンターレと連携した啓発活動 オ 区内小学校通学路のスクールゾーン表示の新設〈区〉 →H27は「スクールゾーン」6箇所、「文」1箇所を新設	(ア)警察署等からの自転車マナーアップ推進校の指定〈埼玉県、千葉県ほか〉 →生徒が交通事故の被害者にも加害者にもならないよう、交通安全に関する知識やマナーを学習する取組 (イ)「自転車運転免許制度」〈東京都荒川区〉 →講義、筆記試験、実技講習により「自転車運転免許」を発行	・道路交通法の改正 (H27.6危険な違反行為をして2回以上摘発された自転車運転者への講習) ・『ポケモンGO』の流行等による『ながらスマホ』の事故増加 (歩行者と自転車等の接触、駅ホームからの転落等)
	(2)「ながらスマホ」を防止するための啓発運動	ア 「ながらスマホ」の防止を伝えるチラシの作成・ホームページに掲載〈市〉 イ 「ながらスマホ」の防止を伝える二枚スライドの静止画像を川崎駅にある河川情報表示版に放映〈市〉	(ア)歩きスマホ防止カードの配布〈東京都千代田区〉 (イ)「歩きスマホアカン隊」による啓発活動〈大阪府摂津市〉別紙P8 →市職員による各種啓発活動	
3 地域防災 活動の推進・地域防犯力の向上	(1)災害に備えた地域単位での防災活動の推進 (2)防災に対する区民の意識を高める取組	ア 避難所開設・運営訓練の実施※「避難所訓練マニュアル」作成中〈区〉 イ 地域単位(町内会・自治会など)での机上防災訓練の実施〈区〉 ウ 総合防災訓練の実施〈市・区〉 エ 聴覚障害者災害訓練〈市〉※再掲 オ 「こども安全安心・防災フェア」の実施〈区〉 カ 「防災フェスタ」の実施〈市〉 キ 「マイ防災マップ」づくりの普及〈区〉 ク 新たな備蓄の方法「ローリングストック法」の普及啓発〈区〉	(ア)中学校での地図上防災訓練(DIG)の実施〈中原区〉別紙P8 →子ども(中学生)を中心に展開 (イ)武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画〈中原区〉 →鉄道事業者や民間企業、行政機関による震災時の駅周辺の総合的な安全確保に向けた計画 (ウ)地元町内会と工学院大学が連携した防災活動(防災マップづくり等)〈八王子市中野町地区〉別紙P9 →地域の防災力の向上に加え、大学と住民の交流も (エ)外国人市民とともに行う防災訓練〈国際交流センター指定管理事業〉 ※再掲	・東日本大震災、熊本地震による防災意識の高まり ・異常気象による水害等の多発
	(3)防災関連情報の提供の推進	ア かわさき防災アプリの配信(H28～)〈市〉別紙P10～12 イ 「防災マップ」「津波ハザードマップ」「土砂災害ハザードマップ」の配布〈市〉 ウ 「市政だより」や「さいわい広報特別号」への災害対策情報の掲載〈市・区〉	(ア)「ハマの防災情報ガイド」〈横浜市〉別紙P13 →様々な情報ツールの特徴を整理し、災害の種類別に掲載 (イ)インターネットを利用した「e防災マップづくり」〈千葉県流山市〉 →地元住民(まちづくり協議会)による提案	
	(4)AEDの普及・啓発に向けた取組	ア 川崎市地図情報システム「ガイドマップかわさき」にAED設置場所を記載(主に公共施設)〈市〉別紙P14 イ 救命講習会(AED取扱方法の講義他)の実施(各区年間12回程度)〈市〉	(ア)全国AEDマップ(日本救急医療財団)別紙P15 →民間施設を含むが更新頻度は低い (イ)住民と大学、鉄道事業者などによる緊急時の防災活動の検討会(AEDの研修などを実施)〈流山市〉別紙P16 →地元住民(まちづくり協議会)による提案 →市民活動団体、大学、鉄道事業者、商業事業者など多様な主体との連携により実現	・AEDが人命救助につながった事例がニュースでも取りあげられている
	(5)隣接区(鶴見区等)との連携による地域防犯力の向上	ア 幸区・川崎区・鶴見区の防災、防犯等に関する「包括連携協定」の締結(H27.11)による取組 →【防災】訓練の合同実施、情報共有、区境地域における避難所、医療機関等の相互利用の検討等 →【防犯】行政区を越えた青色回転灯装着車両による防犯パトロールや防犯キャンペーン等の共同実施を検討	(ア)府民協働防犯ステーション〈京都府〉別紙P16 →自治会やPTA、市民活動団体等の多様な主体が警察・行政と連携し、地域課題や解決策を検討 →隣接他都市との一体的・広域的な防犯体制構築、地区ごとの情報交換による防犯性向上が期待 (イ)武蔵野市・三鷹市の合同防犯パトロール〈東京都武蔵野市・三鷹市〉 →町内会・自治会、市民安全パトロール隊、地元商店会、防犯協会員、市・警察関係者などが参加	・連れ去り等の子どもを狙った犯罪の多発

4地域におけるエコ活動の推進	(1)新庁舎におけるエコ活動の推進	ア 幸区役所新庁舎における現在のエコ設備・活動〈区〉 →①太陽光発電パネル(屋上設置)②地中熱利用(空調)③自然採光の利用④高断熱のペアガラス⑤大庇⑥自然換気の活用⑦雨水貯留(トイレで「流水」)として利用⑧照明のLED化⑨人感センサー照明(階段とトイレ)⑩ゴーヤーなどの緑のカーテン⑪使用済みてんぷら油の回収(月1回)⑫インクカートリッジの回収(常時)⑬小型家電の回収(常時) イ 「さいわい子どもエコフェア」の開催※庁舎見学ツアー有〈区〉	(ア)区役所“エコ”なスポットをめぐる見学会〈東京都板橋区〉 別紙P17 →小学生を主な対象とした見学会「エコライフウィーク夏」では、「いたばしエコ活動推進協議会」によるツアーガイドを実施、庁舎のPRポイントを紙芝居風に説明 (イ)区役所エコシティホール化の推進〈高津区〉 →市民・企業・学校・行政の協働による推進と担い手の育成等	・新しくできる建物ではエコに関する配慮が反映された設計が多く見られる
	(2)区内の緑化推進	ア 「さいわい花クラブ実行委員会」による花壇整備〈区〉 イ 夢見ヶ崎公園内の花壇花植え(近隣小学校と地域活動団体が連携)〈区〉 ウ 「公園緑地愛護会」「管理運営協議会」による公園管理活動〈市・区〉 エ 「街路樹等愛護会」による街路樹等の保護、育成、及び周辺の除草清掃〈市・区〉 オ 御幸公園梅香事業による御幸公園内への梅の植樹〈区〉 →市制100周年(平成36年)に向けて、梅林を復活させる取組	(ア)「NPO法人花とみどりのまちづくり」の活動〈東京都大田区〉 別紙P17 →駅前・公園等の花壇整備・管理、地域住民等への樹木管理講習会、子どもへの花苗育成体験等を幅広く実施 →NPO法人が地域住民・行政と密に連携し活動 (イ)多摩緑地保全地区多摩自然遊歩道〈多摩区〉	・近年、屋上緑化が流行している

事例紹介（抜粋）

A部会（安全・安心で人にやさしいまちづくり）

SIGNAL

かわさき国際交流センターニュース
2013 SPRING 春号 — No.120



平成25年3月1日発行
川崎市国際交流センター
〈編集・発行責任者 迎スミ子〉(年4回発行)
〒211-0033 川崎市中區木月町園町2番2号

外国人市民とともに 防災訓練



外国人市民とともに防災訓練が、毎年、川崎市消防局の協力をいただき川崎市国際交流センターで開催されています。
避難・煙・地震・消火の訓練や通報・AED訓練など貴重な体験をして、いざという時のために備えましょう。

CONTENTS [目次]

- 2 特集
『座談会 災害時における地域の助け合い』
- 4 海外生活レポート
カナダ・トロント
みえ チェンさん
- 5 外国人インタビュー①
英語指導員・ミュージシャン
Duncan Walshさん
- 6 協会講座・講師紹介
初中級の中国語・やさしい日本語研修会
高 偉建さん
多文化交差点
Winter Gathering
みんなで創る多文化の集い
- 7 イベント・講座
前期語学講座 など
展覧会紹介
ヒッポ ファミリークラブ
- 8 外国人のためのお知らせ
災害用伝言ダイヤル171



横浜駅さわる地図バリアフリーマップの作成

わかりにくい構造の横浜駅について、
視覚障害者の方にもわかりやすいよう、
凹凸のついた地図を作成



写真:横浜市HP、神奈川県HPより

ポイント

- 障害者の方々、市民、行政、鉄道事業者によるワークショップを経て作成



- 実際に駅構内で歩きながら検討



支えあう

黄色と緑のバンダナ

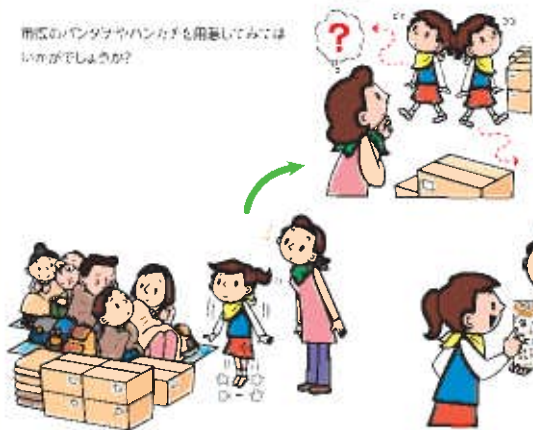
災害時、配災が必要であることが多く見られる。被害のある人も、必要に応じて助けを求められる。配災が必要となる人は「黄色」の「支援が必要」の人。緑色の「支援ができる」人。このように、自分たちができることを考えています。

黄色 配災が必要な人
緑色 支援ができる人

この他にも、自分たちができることを考えています。

- ・障害団体やボランティア団体単位でバンダナ等を用意する
- ・地域の防災訓練にバンダナ等をつけて参加する など

黄色のバンダナや緑色のバンダナをつけてみるのは、いかがでしょうか？



【黄・緑】 黄色のバンダナは、災害時に配災が必要な人。緑色のバンダナは、支援ができる人。このように、自分たちができることを考えています。

【黄・緑】 黄色のバンダナは、災害時に配災が必要な人。緑色のバンダナは、支援ができる人。このように、自分たちができることを考えています。

【黄・緑】 黄色のバンダナは、災害時に配災が必要な人。緑色のバンダナは、支援ができる人。このように、自分たちができることを考えています。

地域で伝える みんなに伝わる

S-net横浜

セイフティーネットプロジェクト横浜

障害のある人、そして地域の誰もが、安心して暮らしていくために地域の中で、セイフティーネットをつくり支えていきたい。

S-ネット横浜は障害のある人や

その家族が自分たちのできることから

取り組むことを大切にしながら

さまざまな活動をしています。

コミュニケーションボード

つかう



広がる

出前講座



コミュニケーションカード

200種類以上！好評です！



支えあう

黄色と緑のバンダナ

つかう

コミュニケーションボード・カード

障害や知的障害のある人の中には、言葉だけでなく、わかりやすい絵や写真を用いることで、コミュニケーションがスムーズになる人もいます。

- ・そのことを広く知ってもらいたい
- ・自分たちの思いや意思を伝えるためのツールがほしい

という声から、3枚持ちコミュニケーションボードと、色紙バンフレットを作成、配布しています。



お店用 (H17年度)

救急用 (H18年度)

災害用 (H19年度)

S-net横浜のホームページからダウンロードできます。

●誰でもイラストを組み合わせて自由に作れる「オリジナルコミュニケーションボード」



コミュニケーションボードは、学校や交通機関、お店、文庫などで使われています。自然体や知的障害のある人だけでなく、外国の方や高齢者、小さな子どもにも利用されています。無償の中でお互いに協力し合うコミュニケーションツールです。

●コンパクトな名刺サイズで作れる「コミュニケーションカード」

●パソコンやスマートフォン、タブレット端末に「ダウンロード」も

オリジナルコミュニケーションボードやコミュニケーションカード等の作り方はぜひごみラシをご覧ください。



広がる

出前講座

障害のある人や家族、支援者が、地域の方々と相互理解になるために、地域の会合に参加して、自分たちのことを伝えていく活動が各地で行われています。

例えば、「知的障害や発達障害のある方への支援（障害者支援）」では、災害時に避難場所など、自然体や知的障害のある人への支援のポイント、コミュニケーションボードの使い方等を、紙芝居を使って伝えています。

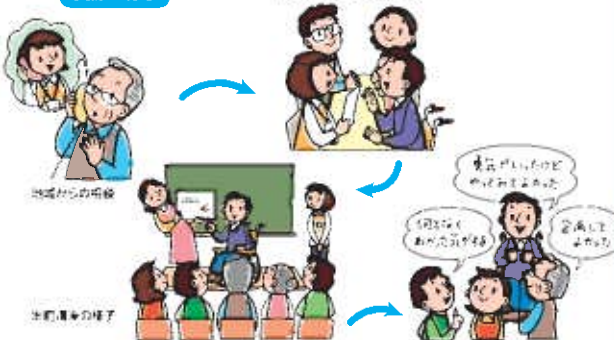
出前講座で使う紙芝居

S-net横浜のホームページからダウンロードできます。

この他にもさまざまな学習の講座が開催されています。

- ・障害のある人の感じ方や気持ちを理解してもらう体験
- ・障害のある人や家族が日ごろの思いを発表 など

実際の様子



サインマニュアルの作成

武蔵小杉駅を中心に、地域住民・来街者にわかりやすいよう、文字・色彩などのサイン板面の**デザイン**や、サインの**設置方法**を記したマニュアルを作成。



写真: 小杉地区周辺サインマニュアル(川崎市中原区) より

ポイント

- 市が実施した「まち点検」において、**地域住民の発意**により、サイン整備のためのマニュアル作成が企画。
- サインサインのあり方(マニュアルの内容)については、**地域住民によるワークショップ形式**にて検討。



やさしい日本語での情報発信について

[このページを「やさしい日本語」でよむ](#)

活用してください

「外国人向けにやさしい日本語で広報したいけど、どうすればいいの?」ということはありませんか。そんなときのために役に立つ、やさしい日本語の作成基準として『やさしい日本語』で伝える 分かりやすく伝わりやすい日本語を目指して(第3版)を作成しました。ぜひ、ご活用ください。



 [概要版](#) (PDF: 395KB)

 [「やさしい日本語」で伝える 分かりやすく伝わりやすい日本語を目指して](#) (PDF: 1006KB)

 [「やさしい日本語」例文集](#) (PDF: 1219KB)

活用の方法

基準は、やさしい日本語での情報発信のポイントをまとめた  [「やさしい日本語」で伝える 分かりやすく伝わりやすい日本語を目指して](#)と、そのポイントを使った書き換え例を収録した  [「やさしい日本語」例文集](#)の2部構成です。

両方合わせて活用することで理解がより早くなります。

また、やさしい日本語のポイントをコンパクトにまとめた  [概要版](#)もありますので、すぐに「やさしい日本語」での情報発信を行いたいという方はこちらをご活用ください。

基準の第3版についてご意見ください

この「やさしい日本語」の基準はまだ完成していません。初版では、「やさしい日本語」の基本的な考え方と文法についてをまとめました。

よこはまに住む

[住むための
手続き\(てつ
づき\)](#)

[日常生活
\(にちじょう
せいかつ\)](#)

[防災\(ぼうさ
い\)・防犯
\(ぼうはん\)](#)

[仕事](#)

[税金\(ぜい
きん\)・年金
\(ねんきん\)](#)

[医療\(いりょ
う\)・福祉\(ふ
くし\)](#)

[出産\(しゅっ
さん\)・育児
\(いくじ\)](#)

[日本語\(に
ほんご\)を学
\(まな\)ぶ
学校・大学](#)

[通訳\(つうや
く\)ボランティア](#)

第2版から、行政がよく用いる言葉について、「やさしい日本語」で語釈をつけました。第3版では第2版の「戸籍」と「子育て」に加え、「福祉」「税金」「保険と年金」「防災」「ごみ」に関する分野でよく用いられる語を掲載しています。

基準を使用して感じてくれたことや、思ったことがあれば、市民局広報課多言語広報担当 (sh-koho@city.yokohama.jp) までご連絡ください。

「やさしい日本語」での情報発信を促進します

横浜市では平成22年度に「[多言語広報指針](#)」を定め、外国人に情報発信を行うときは7言語(英語、中国語(簡体字・繁体字)、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、やさしい日本語)で行うこととしています。

しかし、これまで「やさしい日本語」の基準はなかったため、平成25年度に庁内検討会を設置し、外部有識者の協力を得ながら、「やさしい日本語」の基準を作成しました。

「やさしい日本語」での情報発信を行うメリット

横浜市にはおよそ150以上の国と地域から7万8千人を超える外国人が暮らしており、「[多言語広報指針](#)」で定める外国語6言語以外を母語とする外国人の方には「やさしい日本語」での情報発信を行うことが有効であると考えられます。

また、「やさしい日本語」の基準を理解することで、翻訳会社に翻訳を委託することなく、より早く外国人に情報発信を行うことが可能になります。

このページに関するお問合せ先

市民局広報課やさしい日本語担当
TEL:045-671-2331 FAX:045-661-2351
E-mail: sh-koho@city.yokohama.jp

ライセンス



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 改変禁止 4.0 国際ライセンス](#) の下に 提供しています。

[日本語のトップページに戻る](#)

よこはまし

e-mail: callcenter@city.yokohama.jp でんわ:045-664-2525 ファックス:045-664-2828

© City of Yokohama. All rights reserved.

相談窓口(そ うだんまどぐ ち)

[市庁舎周辺
\(しちょうしゃ
しゅうへん\)
地図](#)

[くやくしよあ
んない](#)



[行政サービ
スコーナー](#)

施設案内(し せつあんな い)

歩きスマホ アカン隊による啓発活動

歩きスマホ根絶に向け、市長を始めとする職員らが駅にて**啓発用ポケットティッシュを配布**するなど、**様々なキャンペーン**を実施。



写真:摂津市HP、千代田区HP より

ポイント

- 全国では**同市**及び**東京都千代田区**のみの、先駆的な行政による取り組み。



▲千代田区における取り組みの様子

- 同市では、ティッシュ配布のほか、市立小中学校の児童・生徒の**保護者**への**Eメール配信**、来庁者に対する、**庁内放送・電光掲示板による注意喚起**等、幅広い啓蒙活動を実施。

中学校での地図上防災訓練(DIG)の実施

地域の絆と**防災力**の向上を目指し、区民等による**地図上防災訓練 (DIG)**を実施



写真:中原区HPより

ポイント

- 子ども(中学生)**を中心に展開



地元の大学と連携した防災活動(防災マップづくり等)

専門性の高い大学の研究室と連携した
地区防災マップの作成や、大学敷地内
での防災知識の学習



写真：総務省消防庁資料「自主防災組織の手引」、工学院大学HPより

ポイント

- 防災に関する座談会や
防災ワークショップの実施



- 地域の防災力の向上と共に
大学と住民の交流





現在位置: [トップページ](#) [市政情報](#) [広報・広聴](#) [かわさきアプリ](#) 「かわさきアプリ」が市民生活をサポート

「かわさきアプリ」が市民生活をサポート

ツイッターへのリンクは別ウィンドウで開きます

ツイート

2016年4月7日

「かわさきアプリ」の提供開始

近年急速に普及が進んでいるスマートフォン(スマホ)には、常に携帯できる簡易性や、いつでもインターネットに接続できる即時性といった特徴があります。

こうしたスマホの利点を生かし、市民や来訪者の方々へ向けた情報発信の取組として、市公式のアプリ「かわさきアプリ」の提供を2016年(平成28年)4月から開始しました。

「かわさきアプリ」について

各アプリのダウンロードと概要

「かわさきアプリ」は、さまざまなアプリやサイトと連動し、生活に身近な情報を手軽に入手できるアプリです。

スマホ(または、タブレット)をお持ちの方は、ぜひ御利用ください。

iPhone(iOS端末)の方は「App Store」、Android端末の方は「Google play」からダウンロードしてください。(各アプリの説明に掲載しているQRコードをタップするとアプリストアにつながります。)

利用料は無料で、対応端末は次のとおりです。

Android端末(AndroidOS ver4.1 以上)

iPhone(iOS ver 7.0 以上)

注)機種や環境によっては動作しない場合があります。

かわさきアプリ(ポータル)

防災、子育て、ごみ分別、Wi-Fi接続などのアプリや各種Webサイトとの連携、お知らせ・プッシュ配信などの機能があり、「かわさきアプリ」の入り口(ポータル)となっています。



iPhoneはこちらをタップ



Androidはこちらをタップ

かわさき防災アプリ

各種災害情報や気象警報の配信や開設避難場所への誘導など災害発生時に必要となる情報や、土砂災害や洪水などのハザードマップを確認することができます。



iPhoneはこちらをタップ



Androidはこちらをタップ

かわさき子育てアプリ

地域の子育てに関するイベント情報や公園等のおでかけスポット情報などを分かりやすく提供します。



iPhoneはこちらをタップ



Androidはこちらをタップ

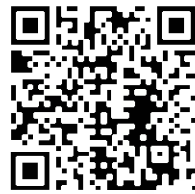
川崎市ごみ分別アプリ

ごみの分別検索や、日ごとの収集品目、3Rクイズなど、ごみに関わる情報を配信しています。

「川崎市ごみ分別アプリ」は、『[ごみ分別アプリ 配信スタート!](#)』で詳しく紹介しています。



iPhoneはこちらをタップ



Androidはこちらをタップ

Japan Connected-free Wi-Fi

NTTブロードバンド・プラットフォーム社(NTTBP)が提供するWi-Fiスポットの検索や接続ができるアプリです。オフラインガイドでは本市の観光情報を紹介しています。

本市のWi-Fiの取組については、『[「かわさきWi-Fi」がより便利に・より広範囲に拡大しました](#)』で紹介しています。



iPhoneはこちらをタップ



Androidはこちらをタップ

アプリの画面イメージ



「かわさきアプリ(ポータル)」のトップ画面



「かわさき防災アプリ」のトップ画面



地図画面では近くの避難所が確認できます



「かわさき子育てアプリ」のトップ画面



こどもを対象を含むイベント情報などが多数
「川崎市ごみ分別アプリ」分別に迷った時はごみの名称から検索もできます

アプリの使い方(動画)

かわさきアプリの3つのアプリ(ポータル、防災、子育て)については、アプリの使い方を動画(YouTube)で紹介しています。

[かわさきアプリ\(ポータル\)の操作方法について](#) [外部リンク](#)

[かわさき子育てアプリの操作方法について](#) [外部リンク](#)

[かわさき防災アプリの操作方法について](#) [外部リンク](#)

利用規約及びプライバシーポリシー

「かわさきアプリ(ポータル)」「かわさき防災アプリ」「かわさき子育てアプリ」の利用に当たっては、利用規約及びプライバシーポリシーへの同意が必要となりますので、利用開始前に以下のファイルで内容を御確認ください。(アプリストアでもご覧いただけます。)

その他のアプリについては、各アプリのホームページやアプリストアから御確認ください。

利用規約及びプライバシーポリシー

- [「かわさきアプリ」利用規約\(PDF形式、61.05KB\)](#)
- [「かわさきアプリ」プライバシーポリシー\(PDF形式、53.23KB\)](#)
- [「かわさき防災アプリ」利用規約\(PDF形式、84.65KB\)](#)
- [「かわさき防災アプリ」プライバシーポリシー\(PDF形式、68.91KB\)](#)
- [「かわさき子育てアプリ」利用規約\(PDF形式、61.05KB\)](#)
- [「かわさき子育てアプリ」プライバシーポリシー\(PDF形式、76.85KB\)](#)

このページに対してご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

☐役に立った ☒どちらともいえない ☐役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

☐見つけやすかった ☒どちらともいえない ☐見つけにくかった

いただいたご意見は、今後の当ホームページ運営の参考といたします。

確認する

お問い合わせ先

総務企画局 情報管理部 ICT推進課

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

電話: 044-200-2079

ファクス: 044-200-3752

メールアドレス: kawasaki-ap@city.kawasaki.jp

情報提供ツールの整理:ハマの防災情報ガイド

市民が災害に関する情報をより迅速・的確に把握し、かつ、有効に活用することができるよう、**災害時の情報収集・伝達**に関する基本的な事項などを整理。

ハマの防災情報ガイド

—「ハマ」を活用した災害時の行動の指針を—



情報伝達フロー図

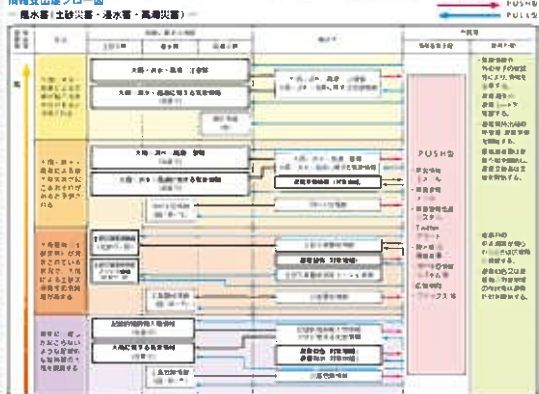


写真:ハマの防災情報ガイド(横浜市)より

ポイント

利用可能な**あらゆるツール**の特徴や対象について**網羅的に整理**



災害種別を**風水害/震災/都市災害**に大別、更にそれぞれを細分類し、各災害に**適したツール**を整理



ブラウザのアドレスバー: <http://ka.wasaki.geocloud.jp/webgis/?p=0&bt=0>

メニュー: ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

タイトル: ガイトマップかわさき 川崎市地図情報システム

検索: 住所・キーワードを入力してください

機能: 住所 道路物 施設情報

健康・福祉 AED設置場所 遠征度

検索結果: ここに検索結果が表示されます

属性情報

- AED設置場所 (市の施設)
- 設置場所
- 福祉ビルさいわい
- 設置位置
- 事務室
- 台数
- 1台
- 住所
- 川崎市幸区戸手町1-11-5
- 併設施設
- さいわい健康福祉プラザ、
- きこも文化センター
- AEDの使用について
- 施設の開放時間等により、
- 使用できない場合があります、
- 応急手当講習会

地図: 航空写真 地形図

地図上のアイコン

AED設置場所

AEDについて

AED (Automated External Defibrillator(自動体外式除細動器))とは

- 臨床的評価によって、除細動器としての安全性と有効性が確認されており、生命の危険がある心臓振動等が起きた場合、AED使用での救命事例が報告されています。
- 経緯により多少違いますが、救助者が電源を入れると音声で操作手順による指示があり、それに従い経緯を取り扱うことで簡単に除細動ができます。

全国のAED設置場所

地図データ ©2016 Google, ZENRIN 200 m

100%

トップページに戻る | 施設の一覧から探す | よくあるお問い合わせ | ご利用上の注意

Powered by GeoCloud

https://www.jqaaid.sirmap.jp 財団全国AEDマップ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

財団全国AEDマップ 検索(リスト表示) AEDの日 登録のご案内 AEDについて 都道府県

ようこそ日本救急医療財団 全国AEDマップへ

日本救急医療財団AEDマップは、突然に心停止となった方に対してAEDが使われる機会を増やし、救命率を向上させることを目的に、設置者の皆様のご協力のもと、AED設置情報を提供いたします。

本マップは、登録者から日本救急医療財団のHPに設置登録情報を公開することに同意を得たものを公開しています。



選択したAEDの設置情報が表示されます

精度

精度

場所

設置施設名
登録番号
設置場所概要(建物名・設置位置)
設置施設敷地面積
設置施設住所
設置施設種別区分
市民(外部の方)の使用

100%

流山新市街地地区安心・安全まちづくり協議会 「地域コミュニティ再生事業」

TX開業に伴う**新市街地**(流山おおたかの森駅周辺)において、**防災等**安心安全の取組みを通じて**新旧コミュニティの融和・活性化**を図った企画



おおたかの森ショッピングセンターで
A&D研修を実施



写真:流山市HP、流山市まちづくり広報紙、
e防災マップコンテンツ2011-HP(NED)より

ポイント

- **地元住民(まちづくり協議会)**による提案
- 市民活動団体、大学、鉄道事業者、商業事業者など、**多様な主体と連携**



- インターネットを利用した「**e防災マップづくり**」も高く評価



府民協働防犯ステーション

地元自治会やPTA、市民活動団体等、**多様な主体**が警察・行政と**連携**し、交番・駐在所等を核に、**地域の実情に応じた防犯活動等**に取り組むネットワーク。



写真:京都府HP、京都府事業紹介資料より

ポイント

- **地域住民等多様な主体が警察とともに**地域課題や解決法策を検討



- 様々な地域・団体と連携することで、より**広域な展開**、情報交換による**防犯性向上**、防犯への**啓蒙啓発**が期待



区役所“エコ”なスポットをめぐる見学会

平成27年3月に生まれ変わった区役所新庁舎。ここで本年8月、夏休みの自由研究を抱えた小学生らを対象に「エコ」なスポットをめぐる見学会を開催。



写真:板橋区HPより

ポイント

- ツアーガイドは「いたばしエコ活動推進協議会」(区民による組織)会員が担当。



- 庁舎のPRポイントを紙芝居風に説明することで、こどもたちの興味を引き付けるための工夫を実施。

「NPO法人花とみどりのまちづくり」の活動

大田区内の様々な場所で、花とみどりを守り育てる活動に取り組んでおり、花壇整備や地域イベント、講習会・研修会の開催等、多様な活動を実施。



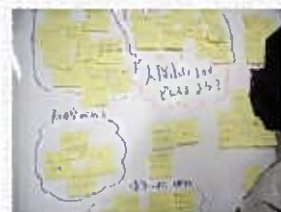
写真:NPO法人花とみどりのまちづくりHPより

ポイント

- 駅前に多彩な花壇を整備し、50～70歳代の会員(随時募集)により維持管理



- ガーデニング技術に係る研修や地域との交流、みどりを通じたまちづくり等、幅広い地域貢献を展開。



しんぎてーま せんてい
審議テーマを選定するにあたっての考え方について

こうもく 項目	ないよう 内容
1 きょうどうせい 協働性	くみん しゅたい ぎょうせい きょうどう おこな 区民が主体となり、行政と協働して行うにふさわしいものか
2 じつげんせい 実現性	くみんかいぎ ちょうさしんぎ ぐたいてぎ かいけつさく み 区民会議での調査審議により、具体的な解決策が見いだせるか
3 ひつようせい 必要性	くみん かんしん たか かいけつ のぞ 区民の関心が高く、解決が望まれているものか きざん ぎょうせい くみんかつどう と く ふじゅうぶん 既存の行政や区民活動では取り組みが不十分なものか
4 こうへいせい 公平性	とくてい たいしょう ちいぎ かたよ おお くみん かが かだい 特定の対象や地域に偏ることなく、多くの区民に関わる課題か

	2016年度(平成28年度)										2017年度(平成29年度)											2018年度 (平成30年度)		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4・5月	6月	
区民会議 (全体会議)	7/28 第1回				11/24 第2回					第3回				第4回				第5回			第6回			
企画運営 会議					第1回					第2回				第3回				第4回			第5回			
A 部会			9/27 第1回	10/20 第2回		第3回	第4回	第5回				第6回	第7回	第8回	第9回		第10回	第11回	第12回	第13回	第14回			
	7/1 第5期幸区 区民会議 任期開始										平成28 年度まとめ													
	○正副部会長の選出 ○審議テーマの選定 ○部会名の決定 ○取組の方向性の決定										○審議テーマに関する課題整理 ○関係団体に関するヒアリング													
B 部会				10/5 第1回 10/27 第2回		第3回	第4回	第5回				第6回	第7回	第8回	第9回		第10回	第11回	第12回	第13回	第14回			
	○正副部会長の選出 ○審議テーマの選定 ○部会名の決定 ○取組の方向性の決定										○審議テーマに関する課題整理 ○関係団体に関するヒアリング													
	○正副部会長の選出 ○審議テーマの選定 ○部会名の決定 ○取組の方向性の決定										○現地調査の実施 ○ヒアリングを踏まえた課題解決手法・実施主体の検討													
											○現地調査の実施 ○課題解決に向けた実践的取組 ○課題解決手法・実施主体の継続的検討													
											○課題解決に向けた実践的取組 ○課題解決手法・実施主体の継続的検討													
											○提言内容の検討、とりまとめ ○フォーラム実施内容の検討													
											提言内容の決定 第6期幸区 区民会議フォーラム の実施													
																						6/30 第6期幸区 区民会議 任期終了		
											報告書のとりまとめ 区長へ報告書の提出													